

和6年度(2024年度)第13回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和7年(2025年)2月17日(月) 午前10時～11時30分

場 所：本部棟2階大会議室及びオンライン

出席者：○委員

|                    |                  |          |
|--------------------|------------------|----------|
| 学長                 | 堤 裕昭             |          |
| 副学長                | 鈴木 元             |          |
| 事務局長               | 梅川 日出樹           |          |
| 文学部長               | 村尾 治彦            |          |
| 環境共生学部長            | 白土 英樹            |          |
| 総合管理学部長            | 宮園 博光            |          |
| 共通教育センター長          | 山田 俊             |          |
| 地域・研究連携センター長       | 石橋 康弘            | (リモート参加) |
| デジタルイノベーション推進センター長 | 飯村 伊智郎           | (リモート参加) |
| 国際教育交流センター長        | モロー ジェフリー スチュワート | (リモート参加) |
| 熊本大学理事             | 宮尾 千加子           |          |
| 株式会社エフエム熊本相談役      | 荒木 正博            |          |

○監事

|           |       |          |
|-----------|-------|----------|
| 弁護士       | 本田 悟士 | (リモート参加) |
| 公認会計士・税理士 | 吉川 榮一 | (リモート参加) |

○委員以外の出席

|                 |       |          |
|-----------------|-------|----------|
| 文学研究科長          | 米谷 隆史 | (リモート参加) |
| 環境共生学研究科長       | 柴田 佑  | (リモート参加) |
| アドミニストレーション研究科長 | 澤田 道夫 | (リモート参加) |

○事務局

加藤事務局次長、柳田篤伺総務課長、堀口教務入試課長、平松恵美国際教育交流センター事務長、木村哲夫デジタルイノベーション推進センター事務長、山村博明入試班長、藤本樹里教務入試課教務班参事、森木あかり教務入試課教務班主事

○欠席委員

|               |      |
|---------------|------|
| 熊本県公立高等学校校長会長 | 田中 篤 |
|---------------|------|

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和7年度(2025年度)入学者選抜における合格者の決定について

1) 私費外国人留学生選抜

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき、以下のとおり説明があった。

・各学部各学科・専攻共に若干名の募集に対して、文学部及び環境共生学部に志願があり、2月8日に試験を実施し、各学部で可否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。

文学部長から、資料 1-2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・文学部日本語日本文学科に 3 名が志願し 2 名が受験した結果、基準を満たした受験生がおらず不合格としたい。また、1 名は欠席のため失格としたい。

次に環境共生学部長から、資料 1-3、1-4 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・環境資源学専攻に 1 名が志願し受験した結果、基準を満たしておらず、不合格としたい。
- ・居住環境学専攻に 1 名の志願があったが、欠席であり失格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

## 2) 大学院文学研究科（春季募集・春季入学）

事務局教務入試課から、資料 1-5 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・日本語日本文学専攻一般選抜に博士前期課程 3 名志願があり、2 月 8 日に文学研究科において試験を実施し、研究科委員会で合否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。

文学研究科長から、資料 1-6 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・日本語日本文学専攻の博士前期課程は、一般選抜に 3 名が志願し受験した結果、基準を満たした 2 名を合格に、基準に満たなかった 1 名を不合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

## 3) 大学院環境共生学研究科（春季募集・春季入学）

事務局教務入試課から、資料 1-7 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・博士前期課程若干名、博士後期課程 3 名の募集に対してそれぞれ志願があり、2 月 8 日に博士前期課程を、2 月 11 日に博士後期課程の試験を実施し、研究科委員会で合否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。

環境共生学研究科長から、資料 1-8、1-9、1-10、1-11 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・博士前期課程は、一般選抜に 4 名が、社会人特別選抜に 1 名がそれぞれ志願し受験した結果、いずれの方も基準を満たしているため合格としたい。
- ・博士後期課程は、一般選抜に 1 名が、社会人特別選抜に 1 名がそれぞれ志願し受験した結果、いずれの方も基準を満たしているため合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

## 4) 大学院アドミニストレーション研究科（春季募集・春季入学）

事務局教務入試課から、資料 1-12 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・博士前期課程は、志願者がいなかったため、試験を実施しなかった。
- ・博士後期課程は、募集人員秋季募集と併せて 2 名のところ、一般選抜に 1 名、社会選抜に 2 名の募集に対して志願があり、2 月 8 日に試験を実施し、研究科委員会で合否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。

アドミニストレーション研究科長から、資料 1-13、1-14 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・博士後期課程は、一般選抜 1 名及び社会人特別選抜 2 名志願がありそれぞれ受験したが、全員合格基準を満たしているため合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

② 教員の採用に係る枠取りについて

日本語教育学（文学部）

総務課長より資料 2 に基づいて、概要説明があり、引き続き村尾学部長から追加説明があった。

- ・教員の転出者の補充のための枠取りとなる。
- ・日本語教育分野は、九州県内でも有数の大学として学部大学院で注目を集めている分野であり、多くの日本語教師を輩出している。熊本市内でも在住の児童等への教育指導を行っており、その体制は今後も維持したいと考えている。加えて、令和 11 年度には登録日本語教員養成施設として、新しいカリキュラムを立ち上げなければならないとなっている。職位は教授、准教授又は講師としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

③ 文学部英語英米文学科の名称変更に係る学則の改正について

教務入試課から、資料 3 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・令和 8 年度から「英語英米文学科」を名称変更し「グローバル・スタディーズ学科」となることから、令和 7 年度に文部科学省に名称変更の届出を行うために、事前に学則変更を行うもの。
- ・変更については、令和 8 年 4 月 1 日から施行される。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

④ 総合管理学部総合管理学科各専攻のディプロマポリシー（DP）及びカリキュラムポリシー（CP）について

総合管理学部長から、資料 4 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・令和 6 年度入学生から、総合管理学部は 2 年次後半から専攻制を導入することになるが、これに伴い、DP 及び CP について、より具体的に専攻の科目を専門的に身に付けるという点を加味して、それぞれの専攻ごとの記述を追加する改正を行うもの。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

⑤ 台湾開南大學との学生交流協定の締結について

国際教育交流センターから、資料5に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・同大学とは平成23年度に学術交流協定を締結している。その後令和5年10月、同大学学長が来学され、TSMCの進出等もあり、熊本と台湾の交流を深めるため、交換留学を将来的に制度化したいとの提案があった。
- ・本学からは令和6年10月に総合管理学部教員等が現地を視察し、学生交流協定締結に向けた学内での受け入れ等についても検討を行ってきたもの。
- ・国際教育交流センター運営委員会、各学部、センター教授会及び教務委員会でも審議承認をいただいたところであり、ご審議の上承認いただきたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

⑥ 令和7年度非常勤講師の採用について

教務入試課から、資料6-1、6-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・以前非常勤のご承認をいただいた分の追加の非常勤の任用7名の追加と、12科目のご承認をご審議いただくもの。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

① 学修状況ダッシュボードの展開計画について

デジタルイノベーション推進センターから、資料7に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・説明として、画面をモニターに映しつつ、画面で表示内容及び操作方法を実演しつつ説明された。
- ・今後、4月に学生向けへの公開を予定しており、併せて教員向けについても来年度になってから検討して開発する予定。

以上